

# めぐみ町の通学区域変更に係る説明会 Q & A

令和 7 年 4 月 19 日に実施した、めぐみ町の通学区域変更に係る説明会でいただいた質問への回答をご紹介します。

## 説明会概要

実施日時：令和 7 年 4 月 19 日（土）① 13 時 30 分～14 時 15 分  
② 14 時 30 分～15 時 15 分

## 1 通学区域の変更と背景等

問 1 今泉小学校の児童数の現状と今後の見通しはどうなっている。

答 1 今泉小学校は令和元年度の児童数 700 名程度で、当時は 3 年生以上が 40 人学級であったこともあり各学年 2～3 クラス程度でした。令和 7 年度は全体で 1,200 名弱の児童数で 1 年生は 7 クラス、2～4 年生は 6 クラスと大規模化しています。今後、各学年 8 クラス程度の規模になると見込まれています。

問 2 通学区域の変更に伴い、海老名小学校の児童数は今後どのような動きが見込まれるのか。

答 2 海老名小学校は令和 7 年度児童数 800 名弱で各学年 4 クラス程度、めぐみ町に在籍する 0～5 才の子どもたちの数は各年齢 20 人～40 人程度であり、それがすべて海老名小学校に動いた場合、全体で 200 人程度の増、クラス数で考えると各学年 1 クラス程度の増加を見込んでいます。

問 3 計画が急に示されて驚いている。なぜ今の時期なのか。説明の時期についてもっと配慮してほしい。

答 3 毎年秋ごろに児童生徒数の将来推計を出し、それに基づいて今後の計画を見直して調整を行っているため、時間を要しています。また、2、3 月に説明をすると、令和 7 年度のことと誤認される恐れがあることから回避

しました。また、令和8年度新入生に対する各種の案内の準備等の関係で今の時期になりました。

問4 今後さらに想定を上回って今泉小学校の児童数が増加した場合、急に今泉小学校は指定校変更できなくなった、とならないか。

答4 指定校変更の要ルールを変更する予定はありません。

問5 今回の見直しに上星小学校通学区域の変更も視野に入っているか。

答5 国分北の選択区域となっている通学区域の取り扱い等を検討しましたが、今回の見直しの対象にはなっていません。

問6 有鹿小学校への変更は考えなかったのか。

答6 検討はしましたが、めぐみ町から有鹿小学校に向かうルートを検討した場合、歩道がない道や交通量が多い道路等で通学面で心配が大きいことから対象としませんでした。

## 2 指定校変更の要件・手続きについて

問7 有鹿小学校に通わせることはできるか。

答7 原則できません。新しい通学区域では学区境にならないので、別の要件が必要になります。

問8 通学区域は変更されるが指定校変更の制度を使って、保護者が希望する学校を選択できるという理解でよいか。

答8 そのご理解で問題ありません。指定校は今泉小・中学校から海老名小中学

校へ変更されますが、新しい通学区域境の線はめぐみ町と接触しており、現在建設中のマンションも含めた居住施設がある区域は指定校の変更の要件である「通学区域境」に該当するため認めることになります。

問 9 今泉小学校、中学校への指定校変更は必ず認められるのか。

答 9 認められます

問 10 今後、その指定校変更のルールが変更する可能性はないのか。

答 10 指定校変更にはいくつか要件があり、今泉小学校に限らず全ての学校で同じ制度で運用しています。現状、指定校変更のルールを変更する予定はありません。

問 11 現在、今泉小学校に在籍の子どもが中学に進学する時に今泉中学校を希望する場合は手続きが必要か。必要な場合の具体的な手続きはどうか。

答 11 指定校変更の手続きが必要になります。具体的にはこどもセンターにご来庁いただき「指定校変更申立書」を提出いただきます。手続き可能な時間は平日の 8:30 から 17:15 です、

問 12 要望になるが、手続きを簡素化してほしい。みなさん平日は働いている。来庁しなくて済むように郵送を可にするなどできないか。

答 12 指定校変更の手続きは基本的には面談の上で判定しているので、来庁していただく必要があります。ただし、学区境等、電話でも認定要件の確認ができる場合は、面談を省略する等の対応をしています。変更手続きの郵送等について対応可能かは今後検討します。

### 3 海老名小学校への通学について

問 13 海老名小学校への登校のルートの想定はあるか。

答 13 登校ルートについては二ルートを想定しています。一つは自由通路から海老名駅、ペDESTリアンデッキを通過して中央公園へ階段で降り、中央公園を直進して、駐車場入り口のある道路を右折して県道に合流するルートです。朝、通勤時間帯の駅を通過するデメリットはありますが、車との接触の危険は比較的少ないルートです。もう一つは跨線橋をこえるルートです。跨線橋は特に雨の時に集団で登校するには少し狭いと考えています。

問 14 登下校中の安全確保についてはどうかんがえているか。

答 14 登下校の安全確保については保護者の責任で行っていただくということが委員会の基本的なスタンスです。海老名小学校ではPTAの方が登校班の編成等を担っていますが、希望者による登校班と個別登校が混在している状況です。

問 15 令和8年度にめぐみ町から海老名小学校に通う児童は1年生だけとなり、不安である。

答 15 今後検討します。

問 16 今泉小学校では登校班をなくし、独立した見守りを組織している。そのような取り組みについてはどのように要望すればよいか。

答 16 就学支援課をとおして学校長へ要望してください。

問 17 登下校が気になる。例えば、めぐみ町から何人ぐらい海老名小にいくのか公表されないか。

答 17 公表は制度上難しいので、学校との調整になると思います。

#### 4 今泉小学校について

問 18 現在の今泉小学校の児童の受け入れは大丈夫なのか。

答 18 現状では施設に余裕はあります。

問 19 今泉小学校の大規模化にともなう安全対策が気になる。対策を周知するなど検討していほしい。

答 19 例えば登校時の消防署前の交差点に児童があふれて危険なことは委員会も把握しており、歩行者だまりを拡幅するなど対策をしてきました。また、毎朝校長や校長補佐が交差点で立哨を行い指導していると把握しています。また、学校内においては子どもたちの動線の確保等の対応になるかと思いますが、今後も学校長と協議していきます。

問 20 今泉小学校の増築の利用開始時期の見込みは。

答 20 児童数の増加を踏まえ8年度中の完成を見込んでいる

問 21 もし、想定した生徒数の減少効果が得られなかった場合、今泉小学校は受け入れられるのか。

答 21 施設の増設で対応できると考えています。

## 5 海老名小中学校について

問 22 市役所周辺の開発もあると思うが、海老名小学校は受け入れが大丈夫なのか。

答 22 市役所周辺の開発が今後予定されているのは事実です。ただ隣接する海老名中学校は教室数等の施設に比較的余裕があり、海老名小学校の児童が増えた場合、高学年が海老名中学校の施設で学習することも可能だと考えています。

問 23 海老名中学校移転の話聞いたことがあるが、どこになるのか。この前海老名小学校まで歩いたが結構遠かった。海老名小に通うと海老名中に進学することになるが、移転場所によっては判断が変わってくる。

答 23 具体的な場所は、はっきり決まっていますが、3月に教育委員会で定めた学校施設再整備に係る今後の方針の中で「海老名市役所周辺では新たな市街地形成が進んでいるが、まちづくりなどの環境整備が整った段階で海老名中学校を移転する」「市街化区域編入候補地である市役所西側地区の市街地形成に合わせ移転候補地とする」「海西中学校との統合を踏まえた整備とする」と示しています。

## 6 学童について

問 24 学童についてはどうすればいいか。学童の募集は早い段階から始まり、指定校かどうかによって入れる入れないがある。

答 24 5月の教育委員会でこの方針について決定される予定。それ以前に必要なであれば所管課の学び支援課へ直接問い合わせさせていただきたい。

問 25 学童は9月頃から募集がある。「〇〇小が指定校でないので入所できない。」と断られる可能性がある。どのようなスケジュールになるのか。

答 25 5月の教育委員会で決定し周知する流れになる。所管課と情報共有し、通学区域見直しを理由に学童が入所を断ることが無いよう調整する。

問 26 親としては各学校でどのような教育活動が行われているか知りたいところ。公開はされていないのか。

答 26 各学校には公開日が設定されています。また、希望すれば見学することはできますので、学校に問い合わせをしてください。

問 27 今回の通学区域見直しの背景の情報は公開されるのか。

答 27 海老名市教育委員会に提出された資料はHP上で公開されますので、そちらでご確認ください。